

3 常任委員会で所管事務調査



担当部署から現状など聞き取り

議会には、総務、教育民生、産業建設の3常任委員会があり、毎年、町の事務・事業の調査や提言活動を行っています。平成22年も7月から所管事務調査が始まりました。調査は委員会が担当する役場の部署を対象に行うもので、調査テーマに沿い職員への聞き取りや現地調査が行われています。

総務 積極的な行政改革を

総務常任委員会（道又秀悦委員長）の調査は、8月6日、総務、企画財政、税務、消防防災の4課に対し行われました。調査テーマは▶行政改革の現状と課題▶地域防災の現状と課題▶町有財産の未登記解消の状況▶町財政の現状と課題（政権交代による影響）▶税の確保対策▶税の申告会場の減少による現状と課題▶消防団員の出動状況▶火災警報器の普及率向上への課題の8項目。

また、旧県立山田病院の内部と山田漁連付近に平成21年度に新設された防災無線装置の設置状況の現地調査を行いました。



防災無線装置（左端）の説明を受けました



建設中の豊間根中武道場を視察

教育民生 学校施設の整備計画策定を

教育民生常任委員会（木下志き子委員長）の調査を7月22日に町民課、国保介護課、健康福祉課、教育委員会を対象に行いました。テーマは▶介護保険の現状と課題▶社会福祉施設の管理運営▶町民の医療と健康▶国民健康保険事業の運営▶環境、廃棄物処理、リサイクル▶学校教育施設の管理運営▶中高連携教育▶学校給食についての8項目。

現地調査では、豊間根中、山田中、豊間根小、船越小、大浦小、轟木児童館、織笠保育園へ出向き、校長等から管理運営などについて聞き取り調査しました。

産業建設 宿泊施設立地の誘致活動を

産業建設常任委員会（山崎幸男委員長）の調査は、7月21日に行われました。対象は農林課、水産商工課、建設課、上下水道課の4課です。調査テーマは▶耕作放棄地の解消▶畜産振興と堆肥センターの現状と課題▶地域営漁計画の進捗状況▶商業振興と観光振興の現状と課題▶柳沢北浜地区土地区画整理事業の進捗状況▶上下水道事業施設の改良整備▶地域産業の活性化策についての7項目。

質疑では、観光振興に関して「町に宿泊施設が無いことが一番の課題」などが出され、耕作放棄地や山田下水道処理場予定地などを現地調査しました。



耕作放棄地を現地調査